

平成 29 年度読谷村独自研修 [係長以上研修]

2017 年 8 月 21 日 (月)
13:30~17:00 於: 読谷村役場3階大会議室

時代の変化、ニーズに合ったスキルを習得する。
政策能力育成研修講座

マネジメントとは何か?

開催報告書

講師: 牛窪 潔 教授
RCC 事業本部 空閑睦子 / 松村葉子

研修の概要

豊富な現場経験を有する講師から、自治体の業務で役立つ、人材・組織マネジメントについて学びました。最初に、「マネジメントとは何か?」という基礎についてのレクチャーがありました。マネジメントに関する7つの課題に対する問いに答えた後、それぞれについての丁寧な解説がありました。マネジメントに不可欠な「コーチング」についての説明で、前半は終了。後半は、「マネジメントとは何か? イノベーションの本質」と題して、岐阜県にある「未来工業」という企業の事例を素材として、グループワークを実施。双方向コミュニケーション型の講義で、マネジメントの基礎が効果的に身につく研修となりました。

第1部 マネジメントとは何か?

第1部の学び

- ①マネジメントに関する7つの課題
- ②「共育論」の原点
- ③人の能力を活かすコーチング

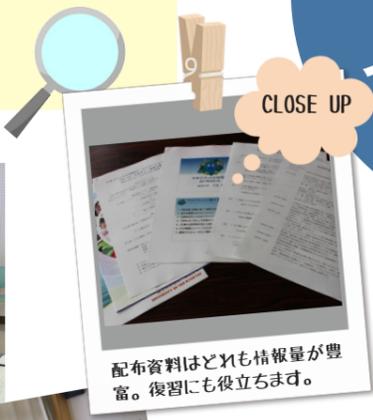


聞き逃すまいと必死にメモを取る受講生の様子は真剣そのもの

第2部 マネジメントとは何か? イノベーションの本質

第2部の学び

「未来工業」の取組事例から
イノベーションの本質を考える



配布資料はどれも情報量が豊富。復習にも役立ちます。



知花正人係長ののご挨拶で研修は滞りなく終了しました。



事例をもとにグループワークで議論する設問は7つ。議論終了後、話し合った内容を発表してもらいました。

終了後、牛窪先生を
囲んで全員で
記念撮影!
皆さん、お疲れ様でした!



講師紹介



牛窪 潔 (うしくぼ・きよし)

琉球大学観光産業科学部産業経営学 教授
専攻分野: 経営学、中小企業経営論、経営管理論

立教大学社会学部産業関係学科を卒業後、大塚ポリテック株式会社(埼玉県志木市)に入社。同社は、本田技研工業株式会社によって構成されている「ホンダグループ」の系列企業である。アメリカ勤務など、11年間の会社員生活を経て、早稲田大学社会学部社会科学科に編入後、修士課程、博士後期課程へと進み、研究者への道へ進む。1996年4月、琉球大学法学部専任教官(助手)として赴任以来、専任講師、助教授と昇任し、2005年に教授に。2016年4月には、観光産業科学部副学部長兼評議員に就任、現在に至る。研究テーマは、日本型マネジメントの実践的本質の究明、つまり日本の中小企業に内在するマネジメント上の強みと弱みを実証的なアプローチで体系化する研究である。

モットー: よく学び、よく遊ぶ
趣味・特技: ギター・ドラムス等によるバンド演奏・作詞、スポーツ全般、ゴルフ、特に空手

目指す人物: 吉田松陰
憧れの人物: 坂本龍馬
心のふる里: 土州(高知県)土佐山田町

参加者のご感想を一部ご紹介します。

先生の企業でのお話はとても良かったです。企業の話をも身近なことに置き換えて、考えたりすることができました。自分のところでできることに取り組みたいと思います。



冒頭の「マネジメントとは何か?」について、少ない方がいい「O」の数が多かったので、研修内容をヒントに「X」を増やす努力をしたいと思います。

「常に考える」こと。物づくりや顧客満足度とは縁遠い感のする行政サービスですが、大事な点は共通しています。仕事を進めるうえで、こうなんだという姿を発見することの大切さを改めて実感しました。ありがとうございました。



残業を減らすために何ができるか。お互いにアイデアを出し合って実践したい。

管理職になって3年目なので、マネジメントの大切さを改めて学べたことは良かったです。



「創造・協働・感動」の村作りに努めます。

管理者としての、リーダーとしての役割を改めて認識させられた。

